



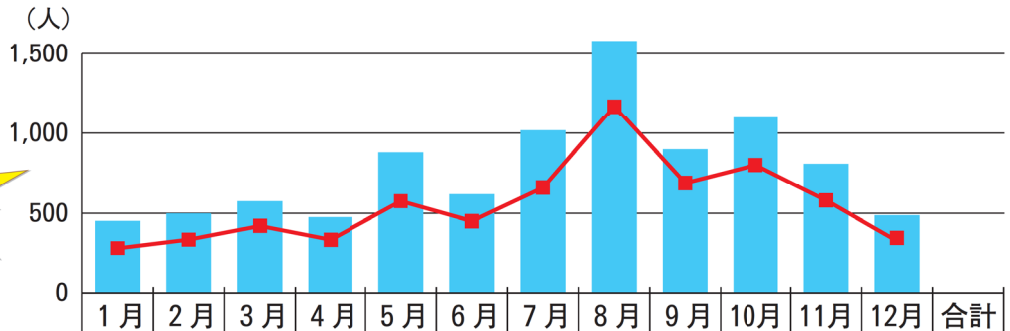
発行
 公益財団法人 茨城県防犯協会
 茨城県風俗環境浄化協会
 ホームページ
<https://ibohan.jimdofree.com>
 水戸市千波町1918番地
 茨城県総合福祉会館内
 電話・FAX 029-303-5260
 印刷 コトブキ印刷株

夏季における少年の非行・犯罪被害防止

補導状況
(平成30年中)



8月が最多

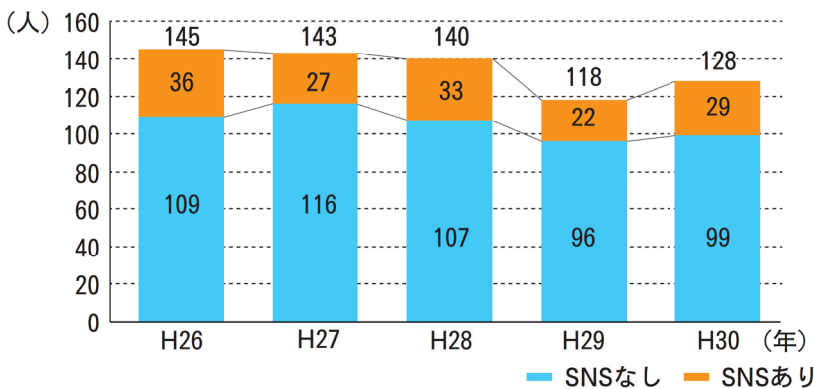


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
不良行為少年	452	499	575	475	880	620	1,016	1,582	899	1,098	809	486	9,391
うち、深夜はいかい等	280	335	421	334	576	451	661	1,168	689	801	581	326	6,623

- ・不良行為………飲酒、喫煙、粗暴行為、暴走行為、怠学、不健全娯楽、不良交友、深夜はいかい等をいう。
- ・深夜はいかい等…深夜はいかい、家出、無断外泊をいう。

- 不良行為は8月が最多
- 深夜はいかい等が全体の70.5%

SNS利用に起因する福祉犯被害児童の推移(過去5年間)



【平成30年中の特徴】

- 平成30年中の福祉犯被害児童は128人
- そのうち、SNS利用に起因して福祉犯被害に遭った児童は29人
- 29人の内訳は、中学生(11人)、高校生(15人)で全体の約9割
- 児童買春・児童ポルノ法の被害が最多(16件)



※福祉犯とは、児童買春・児童ポルノ禁止法違反、児童福祉法違反など少年の心身に有害な影響を与え、少年の福祉を害する犯罪をいう。

被害を防ぐための3つの約束

ネット上の相手とは
会わない!

個人情報や写真は
載せない!

相手から要求されても写真等を
送らない!



令和元年6月末の刑法犯認知件数 (暫定値)

特徴

- 刑法犯総数は減少傾向継続
- 自動車盗・住宅侵入窃盗は犯罪率ワースト
- ニセ電話詐欺認知件数は減少、被害額は増加

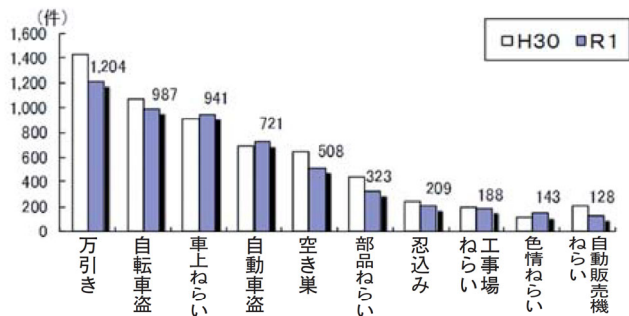
1 包括罪種別

区分	令和元年6月末						
	刑法犯総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
認知件数	10,064	62	636	7,795	345	45	1,181
前年比	-853	-3	-69	-431	-30	-45	-275
増減率(%)	-8	-5	-10	-5	-8	-50	-19

【包括罪種の区分】

- ・凶悪犯：殺人、強盗、放火、強制性交等
- ・粗暴犯：暴行、傷害、脅迫、恐喝等
- ・窃盗犯：乗り物盗、(非)侵入盗等
- ・知能犯：詐欺、横領、汚職等
- ・風俗犯：賭博、わいせつ等

2 窃盗犯の主な手口



3 ニセ電話詐欺

	認知件数	増減数	被害額(千円)
ニセ電話詐欺	148	-8	155,127
オレオレ	108	17	72,180
架空請求	29	-28	69,665
融資保証金	3	-2	5,004
還付金等	8	6	8,278
その他	0	-1	0

4 全国との比較

刑法犯認知件数上位都道府県

順位	都道府県	件数
1	東京	50,316
2	大阪	41,319
3	埼玉	27,124
4	愛知	24,555
5	千葉	20,349
6	神奈川	19,978
7	兵庫	19,743
8	福岡	16,996
9	北海道	11,016
10	茨城	10,064

犯罪率(人口10万人当たりの認知件数)

順位	都道府県	件数
1	大阪	468.8
2	埼玉	370.0
3	東京	364.0
4	兵庫	360.0
5	茨城	349.8
6	福岡	332.8
7	愛知	325.8
8	千葉	325.3
9	岐阜	311.5
10	群馬	296.2

【自動車盗】

認知件数		犯罪率			
順位	都道府県	順位	都道府県		
1位	茨城	721	1位	茨城	25.1
2位	大阪	463	2位	栃木	7.1
3位	愛知	390	3位	千葉	5.7

【住宅侵入窃盗】

認知件数		犯罪率			
順位	都道府県	順位	都道府県		
1位	東京	1,111	1位	茨城	25.5
2位	千葉	1,082	2位	群馬	18.9
3位	埼玉	1,039	3位	岐阜	18.0
7位	茨城	737			

防犯協会をかたる電話に注意しましょう!

防犯協会をかたって、「家族はいるのか」「詐欺防止のために、防犯機能の付いた電話機を無料で貸している」等の電話が多数架かってきています。

～防犯協会が無料で電話機を貸し出すという電話を架けてくることは絶対ない!～

市町村別認知件数

市町村	件数	順位	市町村	件数	順位	市町村	件数	順位	市町村	件数	順位
水戸市	1,086	9	北茨城市	100	35	筑西市	374	15	大洗町	63	12
日立市	386	40	笠間市	234	25	坂東市	149	31	城里町	35	41
土浦市	754	1	取手市	265	34	稲敷市	164	8	東海村	85	37
古河市	478	17	牛久市	343	7	かすみがうら市	126	28	大子町	24	44
石岡市	327	4	つくば市	1,042	5	桜川市	135	20	美浦村	46	27
結城市	166	21	ひたちなか市	415	33	神栖市	439	2	阿見町	214	3
龍ヶ崎市	296	13	鹿嶋市	269	10	行方市	120	16	河内町	16	42
下妻市	158	14	潮来市	116	6	銚田市	146	26	八千代町	58	32
常総市	191	24	守谷市	196	30	つくばみらい市	114	38	五霞町	27	22
常陸太田市	91	43	常陸大宮市	124	29	小美玉市	168	18	境町	82	19
高萩市	62	39	那珂市	213	11	茨城町	102	23	利根町	36	36
その他(発生地不明・県外等)				29					茨城県総数		10,064

*順位は人口1,000人当たりの犯罪率ワースト順位

令和元年度

通常理事会・定時評議員会開催

茨城県防犯協会は、5月22日(水)に通常理事会、6月7日(金)に定時評議員会をいずれも茨城県立健康プラザで開催し、

平成30年度事業報告
平成30年度収支決算報告
令和元年度事業計画
令和元年度収支予算
等を承認しました。



【令和元年度事業計画】

○防犯活動推進事業

- ・年間を通じた地域安全運動、犯罪抑止活動の推進
- ・第41回地域安全茨城県民大会を10月10日(木)ザ・ヒロサワ・シティ会館で開催
- ・防犯ポスターコンクールの実施(小中学生対象)
- ・広報資料の作成及び購入

○風俗環境浄化事業

- ・「ちいきあんぜん茨城」の発行
 - ・侵入犯罪防止対策の推進
 - ・乗り物盗防止対策の推進
 - ・子どもと高齢者の犯罪被害防止活動の推進
 - ・青少年の健全育成及び非行防止活動の推進
 - ・防犯器具の普及促進
 - ・防犯ボランティア団体の結成促進と支援
 - ・各種表彰
 - ・自転車等防犯登録事業の推進
- 本年度は、料理店のほか、昨年度新たに営業した社交飲食店や昨年度未受講の「まあじゃん屋」等合計447店舗の管理者を対象にして11回に分け風俗営業管理者講習会を実施する。

自転車の盗難事件が多発しています。防犯登録により盗難防止と放置自転車の早期返還が期待されます。



あなたの自転車

防犯登録 していますか？



防犯登録証
D123456
茨城県警察

防犯登録は法律によって義務づけられています。

防犯協会だより

☆次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム研修会参加
全国防犯協会連合会主催の次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム研修会が、6月17日(月)、18日(火)の両日、東京ガーデンパレスで開催され、12都道府県の36名が参加しました。本県からは、井上防犯協会事務局長、県警少年課の藤枝さん、茨城県警察大学生サポーターの植木さんが研修会に参加し、「犯罪抑止総論」「防犯電話の重要性」や「ネット問題」などの講義や「ジョグパト」、防犯パトロール実践講座などを受講しました。



活躍しています

☆つくば市で防犯サミット開催

つくば市は、6月16日(日)防犯自警団の担い手確保を図る目的で「つくば市防犯サミット」を市民ホールとよさとで開催しました。サミットには、つくば市内の防犯自警団など約100名が参加して自警団の現状や活動報告、講演などが行われました。



☆高萩地区防犯協会がニセ電話詐欺防止キャンペーン

高萩地区防犯協会では6月14日(金)、警察と連携して高萩市内のボランティア52名が、高萩、磯原、大津の三地区に分かれてニセ電話詐欺被害防止を呼びかけながら、チラシ、グッズ等を各金融機関の店頭で配布するなど、防犯意識を高めました。



予防、防犯活動への関心の高まり等が期待されます。

☆「かすみがうら市ジョグパト」事業開始

かすみがうら市防犯連絡協議会(立野会長)は、かすみがうら市と連携し、ジョギングをしながらパトロールを行うジョグパトロールを7月1日から実施しています。今後、市内の犯罪



予防、防犯活動への関心の高まり等が期待されます。

☆常総千姫まつり防犯キャンペーン

常総地区防犯協会女性部の原田さん、椎名さんの呼びかけで、県内防犯協会女性部川井部長はじめ11名の女性部員らが参加して、常総千姫まつり防犯キャンペーンを行い、チラシやグッズなどを配布しながら、ニセ電話詐欺等防止等の啓発活動を行いました。



☆稲敷地区防犯協会が通学路の見守り活動

稲敷地区防犯協会では、通学路安全対策の一環として、関係機関と連携し、5月7日(火)、管内の小学校の下校時間に、声かけを行うなど見守り活動を行い、警戒強化を図りました。



今年上半期(1~6月)の犯罪情勢が発表されました。全刑法犯の認知件数は減少傾向が継続していますが、自動車盗、住宅侵入窃盗は、全国ワーストを脱却できません。防犯意識を高めてなんとか全国ワーストを脱却したいものです。すね。

編集後記

は、青少年指導員や少年指導員らと連携し、5月13日(月)、管内の小中学校の生徒登校時に挨拶声かけ運動を行い、防犯と交通安全を呼びかけました。



☆古河地区女性部が釈迦小学校で防犯教室

古河地区女性部(鈴木部長)は、6月14日(金)釈迦小学校の児童107名に対して「イカのおすし」の寸劇を行い、自分を守る予防法を児童と一緒に実践、不審者に対する対処要領を指導しました。



☆神栖地区女性部員が挨拶声かけ運動

神栖地区県防犯部員の荻谷さん



今年上半期(1~6月)の犯罪情勢が発表されました。全刑法犯の認知件数は減少傾向が継続していますが、自動車盗、住宅侵入窃盗は、全国ワーストを脱却できません。防犯意識を高めてなんとか全国ワーストを脱却したいものです。すね。